

(宇和町) 多田地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> • 店が少ない (買い物弱者) 	<ul style="list-style-type: none"> • 移動販売(フジ) • ATM(郵便局のみ) • パン屋さんができた。 • キッチンカー(梶原農園) 	4	<ul style="list-style-type: none"> • センター化で物販 • 無人販売 • お店情報(移動販売等)の回覧
<ul style="list-style-type: none"> • 災害時の要援護者への対応 		3	<ul style="list-style-type: none"> • 各団体との情報共有 • 各部落の避難マップ • 安心キットやそれに代わるものの普及
<ul style="list-style-type: none"> • 高齢化による自治会組織の弱体化 	<ul style="list-style-type: none"> • 役員の任期を1年→2年。(複数回担う) • 区長のなり手がいない。 	3	<ul style="list-style-type: none"> • やれる人が逃げない
<ul style="list-style-type: none"> • 結婚していない人が多い 	<ul style="list-style-type: none"> • 結婚した人がいる。 	2	<ul style="list-style-type: none"> • 婚活イベント • マッチング(奨励金) • 出会いの場 • 企業誘致
<ul style="list-style-type: none"> • 人口減少で行事ができない (例 亥の子) 	<ul style="list-style-type: none"> • 移住者があった。 		<ul style="list-style-type: none"> • 人口減に見合った行事の見直し • 担い手の負担軽減

41

【担当者(ファシリテーター)のコメント】

以前から地区内で買い物ができないことが課題ではあったものの、キッチンカーやパン屋さんが新しくできたり、移動販売車が来るようになったりと、課題が改善されている部分もあるが、やはり、生活のしづらさを感じておられているようであった。

地域づくり活動センター移行後、センター内での物販に期待されているとの声があった。

その他の課題の多くが、人口減少に伴うものであり、旧体制からの転換が迫られているように感じた。

(宇和町) 中川地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
・車がないと生活できない	・デマンドバス（タクシー）の利用	2	・ボランティア登録 （保険が心配）
・介護が必要になったときの老後が心配	・声掛け訓練（認知症） ・クローケー健康づくり ・地域に介護施設がたくさんある（安心） ・加茂地区に農業法人（担い手・地域おこし）	4	・出前講座の利用 ・地域の医療従事者による介護予防講座等の開催
・ゴミの分別ができない方もいる	・ふれあいゴミ収集の利用 ・責任者の方の巡回（当番制）	3	・分別の仕方講習会
・危険な空き家があり、子どもたちの通学に危ない	・スクールガードの見守り（登校時） ・通学路の変更 ・保護者の送迎	4	・住民の通勤途中での見守り・声掛け（特に下校時）

【担当者(ファシリテーター)のコメント】

「介護が必要になったときの老後が心配」という課題に対して、声掛け訓練やクローケー健康づくりなどが取り組まれており、「4」という高い達成度になっている。地域で出来ることとして、医療従事者が多い地域であるため、医療従事者による介護予防講座などができないかという地域の強みをいかしたアイデアも上げられた。「危険な空き家があり子どもたちの通学に危ない」という課題に対しても、スクールガードの見守り、通学路の変更など積極的に取り組まれており高い達成度になっている。「婦人会の解散」という課題に対しては、壮年会・ことぶき会に活動を引き継いでおり、課題としてはもう消して欲しいとの意見がでた。

「車がないと生活ができない」「ゴミの分別ができない方もいる」という課題があるが、地域で出来ることとして上げられた「ボランティア登録」や「分別の仕方講習会」にぜひ取り組んでいただきたい。

(宇和町) 石城地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・災害等への備え ・自主防災組織はあるが、実際には活動できていない。防災士の育成ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練 ・防災用品の充実と住民への周知 ・防災士の育成 ・地域防災組織による研修会（コロナでなかなかできん） ・計画書はできている ・備蓄用品の備え、点検、交換 ・全体での避難計画及びこえかけたいの中で近所の要援護者が出れば報告 ・自分ノート全戸配布 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄品の棚卸し
<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動の担い手不足 ・伝統芸能の後継者がいない（七福神の高齢化） 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊 ・ロマンの里応援隊の募集 ・区長文書老人クラブが担当 ・亥の子、祭の牛鬼、浦安、稚児の舞、五ツ鹿踊り ・お寺…檀家が集まり清掃 ・活動内容や役員の仕事を見直し、時代に合うよう変更 ・神社の清掃を全氏子で行う 	2	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家バンク推進 ・石城地区のホームページ
<ul style="list-style-type: none"> ・交通が不便 ・家にいても、訪問診療ができるシステムをつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・フジの移動販売がサロン、お年寄りの話し合いの場になっている ・コープのお弁当配達 ・小原のあい笑さんを独居の方が利用 	2	
<ul style="list-style-type: none"> ・近所つきあいが希薄になっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・こえかけたい・見守り協力者をネットワーク化する 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ ・地域内で人が集まる小さなイベントの工夫

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
	<ul style="list-style-type: none"> • ツルの見守隊 • サロンを楽しみにして • 老人クラブ等による清掃作業 • 料理、野菜のおすそ分け文化 		<ul style="list-style-type: none"> • 石城地区全体でこえかけたいを

【担当者(ファシリテーター)のコメント】

「災害等への備え」「近所づきあいが希薄になっている」の課題について達成度は「4」である。ご近所のつながりを基本として、防災にも力を入れられている。しかし、防災対策について石城地区内5地区の進み具合に差があるようである。「地域活動の担い手不足」に関して、寺社等の活動については可能な形で地区ごとに継続されているが、伝統芸能等の継承については危惧されている。今後、地域のホームページ等による情報発信により、地域住民も地区の良いところを認識し地域づくりの担い手として関係していくことが大切だと感じた。

(宇和町) 宇和地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
・ 独居高齢者の孤独死	・ 個人的に声掛けをしている ・ 給食サービスで訪問している ・ いきいきサロンの開催 ・ 独居高齢者の見守り・訪問	3	・ お隣さんづくり組織
・ デイサービスやサロンに行けず行き場の無い人	・ 婦人会によるふれあい郵便	3	・ どのようなサービスがあるのかという事を知らず
・ 生活福祉バスが近くを通らず買い物等に不便な地域がある	・ フジの移動販売車が週2回来て助かっている。 (地域の声掛けもあり利用者が増加) ・ 生協利用者が増えている	4	・ バス停の検討⇒夏の暑さや雨、冬は風をしのげるような対策。椅子を置くなどする
・ 団地など、中のつながりがほとんど無い地域がある	・ 防災訓練での炊き出し訓練 ・ 災害時に黄色の手ぬぐいを掲示する活動 ・ 納涼祭をしていたがコロナで休止中 ・ ひだまりサロンの開催	3	・ 亥の子など子供のイベントへの参加
・ 高齢者等の動向がわからない	・ 区長さんなどに聞いてみる事を実施している	2	

45

【担当者(ファシリテーター)のコメント】

中心地であるため利便性は良いが団地などへの転入者が多く、地域の繋がりが希薄化している。また、コロナの影響を受け納涼祭などのイベントが中止となり、交流を深める事が困難となっている様子がうかがえる。一方で、防災意識が高く防災訓練を実施し、災害時には黄色い手ぬぐいを掲示する活動を行ったり、買い物等が不便な地域については、移動販売や生協を上手に活用されたりしている。高齢者等への見守りは「お隣さんづくり組織」に取り組んでいただき、地域での見守りや声掛けなど住民間での助け合いの力をより一層深めていただきたい。

(宇和町) 田之筋地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
・医療にかかりたくても経済的に難しい	・健康長寿を伸ばす運動 (健康増進) ・料理づくり(食改)	4	・病気にかからない丈夫な体(健康)をつくる 取り組み
・交通手段が乏しい	・デマンドタクシーの周知	3	・田之筋ボランティアタクシー ・ネット注文の取りまとめ
・若い人が少ないため活気がない	・田之筋マルシェ ・Uターン ・地域づくり学習会 ・(現状) 小学校の児童数は増えている	5	・移住者へのプレゼント
・老人会への入会者が少ない	・勧誘	3	・イメージチェンジ(名称とか)
・いきいきサロンへの入会者が少ない	・勧誘 ・サロンの広域化	4	・年齢枠、地域枠

46

【担当者(ファシリテーター)のコメント】

地域の活動が活発に取り組まれている地域で、「若い人が少ないため活気がない」という課題に対して、田之筋マルシェ・地域づくり学習会などの活動が充実していることから「5」という高い達成度になっている。また、今後の取り組みとして「移住者へのプレゼント」はユニークなアイデアで、地域の温かみを感じる。その他、サロンや健康づくり、食改などの活動も積極的に取り組まれていることからそれぞれ「4」という比較的高い達成度となっている。他方、「老人クラブの入会者が少ない」「交通手段が乏しい」などといった課題もあり、地域で出来ることとして上げられた「田之筋ボランティアタクシー」となどにぜひ取り組んでいただき、よりよい地域づくりに繋げていただければと思う。

(宇和町) 下宇和地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者のゴミ出しが難しい 	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミステーションが近くに設置してもらった ・環境委員がゴミステーションで分別、清掃(毎週2回) ・ゴミ出しの難しい人の支援している 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人が分別の意識づけが必要 ・1人暮らしの高齢者のゴミ出し支援の体制があれば
<ul style="list-style-type: none"> ・避難所が遠い 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難用支援者の避難時の計画を今年度中に作成 ・公民館や各集会所に備蓄食料と備品を整備した 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・早めの避難を意識する(早めに公民館)
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが少なくなり伝統行事が消えていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・住民からの要望があり、夜市を実施した(参加者も多かった) 	3	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の統合、配合を検討 ・役員の負担軽減
<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブに加入する方がいない 	<ul style="list-style-type: none"> ・下川は老人クラブが消滅した ・シニアクラブ(行事の時には手伝うグループ)ができた 	2	
<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地が増えている 		2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊の募集

47

【担当者(ファシリテーター)のコメント】

以前出た課題で「子どもが少なくなり伝統行事が消えていく」については、下宇和だけでなく各地で起こっている課題で、その上コロナによる感染対策のため自粛をせざる得なくなり、消滅していく所もあるだろう。しかし、下宇和地区では住民からの要望をもとに夜市の実施や行事の見直し、役員の負担軽減などにより、伝統行事を今できる形で残していこうと頑張られている。

(宇和町) 明間地区

地域の課題	地域で行ったこと	達成度	地域で出来ること
<ul style="list-style-type: none"> ・独居・高齢世帯が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食サービス ・婦人会・老人クラブが独居世帯への訪問 ・独自の給食サービス 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取組みを継続する。
<ul style="list-style-type: none"> ・買物難民が多い ・免許が無いと不便 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売 ・コープさんが配達してくれる。 ・地域の助け合い 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取組みを継続する。
<ul style="list-style-type: none"> ・う回路が少ない(災害時に孤立する) 	<ul style="list-style-type: none"> ・無事ですタオル ・命のカード 	4	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の取組みを継続する。

【担当者(ファシリテーター)のコメント】

それぞれの課題に取り組みされており、達成度も全て④であった。

移動販売が来るようになってから「買物に困る。」という話は聞かなくなり、近所での助け合いも進んでいるようです。災害時に備えて「無事ですタオル」を活用しながら、避難訓練を実施されたようで、避難台帳は作らず(個人情報関係)、避難時には命のカードを活用することを推進している。

今後としては、今取り組んでいることを継続して取り組むとのことであった。